

令和4年第2回評議員会（定時評議員会） 議事要旨

1 開催年月日 令和4年6月7日（火）午後2時30分～3時40分

2 開催場所 品川区立荏原平塚総合区民会館 大会議室（3階）

3 出席者 評議員総数 11人

出席評議員 10人

市川信之助 大倉 考裕 小口江美子 田中 奏香

丹治 勝重 都丸 繁 新妻佐江子 橋本久美子

橋本 夏代 長谷川雅一

欠席評議員 原 道子

出席理事 4人

理事長 中川原史恵 副理事長 桑村 正敏

副理事長 松浦 啓雄 常務理事 中山 武志

出席監事 2人

一之瀬由明 和田 正幸

事務局長 中山 武志

4 議長 市川信之助

5 決議事項 **第1号議案 令和3年度収支決算の承認について**

6 報告事項 **報告第1号 評議員の選任について**

報告第2号 令和3年度事業報告について

7 議事の経過の要領およびその結果

定刻、事務局長が本評議員会は定款第19条第1項に定める定足数を満たしており、有効に成立している旨を告げた。議事に入る前に、事務局長より4月1日付けの事務局職員の人事異動の紹介を行った。続いて、定款18条第1項の規定に基づき、出席した評議員の互選により市川信之助氏を議長に選出した。

同氏が議長席につき開会を宣した後、理事長からの挨拶に続き、議長が議事録署名人と

して小口江美子氏と長谷川雅一氏の2人を指名し、その後議事に入った。

(1) 第1号議案 令和3年度収支決算の承認について

(2) 報告第2号 令和3年度事業報告について

議長は、第1号議案と報告第2号は相互に関係があるため一括説明する旨を告げ、了承された。これを受けて事務局より報告第2号を文化振興課長、続いて第1号議案について管理課長から説明がなされた。

その後和田監事から令和3年度監査報告を受けた。

<監査報告内容>

令和3年度の事業執行状況および会計処理ならびに財産の管理運用について、事業報告書、貸借対照表、正味財産増減計算書等、決算に関する書類と、関係諸帳簿および証拠書類に基づき監査を実施したところ、適正に執行、処理されていた。なお、次の二点について意見を述べた。

第一に、令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の収束が見込めない中で、工夫しながら事業展開されたことと新たな補助金を獲得されたことを高く評価する。

第二に、コロナ禍の状況が不透明であることから、その対応やきゅりあん改修工事と再開に向けた準備など、引き続き事業団としての運営努力と適切な会計処理に努めて欲しい。

その後以下の質疑が行われた。

〈評 議 員〉 第1号議案の計算書について、事業については回復したということで増額だが、給料や福利厚生費、退職人件費は減額となっている原因について説明を。

〈事 務 局〉 メイプルカルチャーセンターの職員について、1名の減、また1名は正規職員から嘱託職員になったため減額となった。

〈評 議 員〉 報告第2号の事業運営の特色のところ、新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドラインを作成したということだが、スクエア荏原の利用者から、会議室に窓がないので換気状況が分からなくて不安だという声があった。このガイドライン

にも30分に一度窓を開けて換気するようにとあったのだが、スクエア荏原に確認したところ換気は管理されているということが分かったので、そのような表示をしてもらえると安心できるということだった。また、スクエア荏原の指定管理者としての運営の中で、避難所訓練の話があった。今回はアリーナを会場にした避難所訓練ということだったが、以前外を会場に訓練したときに、かまどベンチが使いなかつた。使いたいと言ったら汚れるから駄目だという事だった。これはスクエア荏原が言ったのか、町会の方が言ったのかわからないが、避難訓練というのであればそういうものを活用してほしいという声があったのでその点についてご教示いただきたい。

〈事務局〉 避難所訓練については、スクエア荏原が事務局となり、地域の町会の皆様が訓練メニューを考えて進めていくという事になっている。また防災課とも一緒に進めていく事業だ。このような意見があったことを、会議の席で報告したいと思っている。また、換気の件については、きゅりあんも含めて、今後できるだけわかりやすい方法を検討させていただきたい。

〈評議員〉 私どもの施設、トット文化館は耳の聞こえない方の作業所と、耳の聞こえない俳優たちが40年間劇団をやっている。報告を聞き、トット文化館の劇団活動と非常に相乗効果のあった1年であったかなと思っている。コロナで観客が50パーセントの制約の中、去年8月にトット文化館と喜多能楽堂、品川区とオリンピック・パラリンピック組織委員会と協力して手話狂言の公演を成功させた。4か国語で同時通訳する予定だったが、コロナ禍で、英語と日本語の文字システムでの通訳にとどまった。この日本の伝統芸能を世界に発信していくという「インクルーシブ NIPPON」という行事を、コロナで先行きが見えない中で成功させることができた。品川区と事業団の皆様の活動の成果とともに相互作用を及ぼしたわけですから、ここで改めて御礼の気持ちをお伝えしたい。

〈評 議 員〉 参考までに、事業団における公益目的事業会計の比率がわかれば教えていただきたい。

〈事 務 局〉 経常費用の合計が8億1千500万円強で、公益目的事業会計は6億3千600万円であることから7割8分程度である。

以上の質疑後、満場一致の決議により第1号議案は可決され、報告第2号は了承された。

(3) 報告第1号 評議員の選任について

事務局長より評議員の任期途中の退任に伴う選任の報告がなされ、報告のとおり了承された。

新評議員

任期：令和4年5月25日から令和5年度の最終の定時評議員会の終結時まで

氏 名	現 職
橋 本 夏 代	株式会社ケーブルテレビ品川代表取締役社長

旧評議員

氏 名	現 職
大 木 晋	株式会社ケーブルテレビ品川代表取締役社長

令和4年5月2日付で辞任届受理

(4) その他

事務局より、今後予定している公演事業や7月期の講座内容の報告が行われた。

以上をもって全ての議事の審議を終了し、議長が午後3時40分閉会を宣言した。